

カレード通信 Vol.67

2023年
5月号

小澤館長のコラム Vol.23

「石川県の新聞はすごい」理由は「みんなが読んでるから」

私は県外出身のよそ者ですが、こちらへ来て驚いたのは「地方新聞の存在の大きさ」です。紙名は出しませんが、まああの新聞のことです。そう感じた理由はふたつ。「みんなが読んでる」「カレードの関連記事が多い」。つまり絶大な広告効果があるのです。カレード主催でない貸館の行事だとしても「カレードで開催」という記事になります。多くの方が意識せず「カレード」の文字を目にしているのです。これはすごいことです。私は以前、首都圏の図書館で働いていましたが、地方紙の購読率はそこまで高くありませんでした。ましてや自分の働いている図書館が記事になることなどほとんどなく、取材が来るとなると大騒ぎで人に自慢したものです。野々市はコミュニティラジオも活発で定期的私やスタッフが出演していますが、これも以前の場所ではラジオに出演となると方々に「聞いてね!」と言って回ったものです。そういう感覚がここにはなくて当たり前になっているというのがすごいと思うのです。しかしながらラジオのほうはそこまで皆さんが聞いているとも思えないのでここはひとつ宣伝です。野々市のコミュニティFM、音楽もたくさん流れていいですよ。私やカレードスタッフが出演の際はぜひ聞いてみてください。損はさせません！（つづく）

図書館展示情報

一般展示 ～新緑～ 本を持って外へ行こう!

風薫る季節になりました。外へ出て、木陰で風を感じながらゆっくり本を読んでみませんか？新緑に合う、緑の本を集めてみました。

YA展示 人生は、実験と観察デス!

あわただしい新年度のスタートも落ち着いてきました。高校1年生のみなさんにとっては文理選択をする時期ですね。そこで今回は理系の世界に興味のあるYAにむけて、オススメの本を紹介します。迷っている人も、興味はあるけれど勉強が、、、という人も、全く迷っていませんという人にもオススメです。

ぜひ手に取って理系の世界を楽しんでみましょう



児童展示 音楽をたのしもう!

みんなの身近にある音楽。ひとつの曲だけでもいろいろな人や楽器が力をあわせて作られています。5月の展示ではうたや楽器などの音楽についての本をあつめました。みんなも本を読んで音楽を楽しんでみませんか？



このほか館内の様々な場所でも展示をしています。ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、色々な本と出会ってください♪

最新情報はコチラから!

↑Twitter ↑Facebook

野々市市立図書館 野々市市民学習センター
学びの杜のいちカレード

【開館時間】 9:00~22:00
【休館日】 毎週水曜日
年末年始(12/29~1/3)
特別整理期間

〒921-8845
石川県野々市市太平寺4丁目156番地
TEL: 076-248-8099
FAX: 076-248-8175
HP | <https://www.kaleido-nono1.jp>

HPのQRコードはこちら!

5月 May

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 あかちゃんおはなし会	3	4	5	6 陶芸教室 こどもおはなし会
日本のアートディレクション展(～5/7)						
7 いちねんせいあつまれおはなしシェアタイム	8	9	10	11	12 料理教室	13 陶芸教室 こどもおはなし会
14 カレードシネマ えいごのおはなし会	15	16 あかちゃんおはなし会	17	18	19	20 陶芸教室 こどもおはなし会 『はるのにわで』展(～6/18)
21 こどもおはなし会	22	23	24	25	26	27 陶芸教室 こどもおはなし会 市民歴史講座
28 かがみ実験教室 こどもおはなし会	29	30	31			

5月 カレードイベント情報!

日本のアートディレクション展 2020-2021

日時: 4月13日(水)～5月7日(日) (水曜休館)
9:00～19:00
会場: オープンギャラリー・市民展示室
東京ADC(アートディレクションクラブ)が公募し、2021年5月から2022年6月までに発表・使用・掲載された約6,000点の作品から、選りすぐられた作品を展示しています。
2年ぶりとなる同時開催の金沢ADC展では、石川県内のクリエイターによる過去3年分の受賞作品を展示します。ぜひ、日本のアートディレクションの最前線をお楽しみください。
5月7日まで開催中です!



カレードシネマ『すばらしき世界』

日時/ 5月14日(日) 13:00開場
13:30～16:00 ブックトーク、その後上映会
会場/音楽スタジオ 定員/50名(当日先着順)

生きづらさ、働く喜び……この世界に生きるすべての方に届きますように。直木賞作家・佐木隆三が実在の人物をモデルにつづった小説『身分帳』を原案に、舞台を原作から約35年後の現代に置き換え、人生の大半を裏社会と刑務所で過ごした男の再出発の日々を描きます。再出発を決意し、働く喜びを感じていく三上の一生をぜひ見届けてください。
併せて南光庭前にて、「働くこと」「生きること」「ヤクザ」「更生」「第二の人生」など様々な本を集めた展示を行っています。西川美和監督が書き下ろした解説も掲載された原案小説『身分帳』や、作中に登場する本もありますよ!

『はるのにわで』展

日時: 5月19日(金)～6月18日(日) (水曜休館)
9:00～22:00 (最終日は17:00まで)
会場: オープンギャラリー 入場無料

昆虫や自然をテーマにした作品を得意とする澤口たまみさんの著作に、アニメ映画『メアリと魔女の花』などで知られる野々市市出身のアニメーション映画監督・米林宏昌さんが作画した絵本『はるのにわで』の複製パネル展。
春の庭を舞台に、さまざまな生きものたちの姿を楽しむことができます。ぜひご覧ください。



市民歴史講座 「発掘された野々市の歴史—押野編—」

日時: 5月27日(土) 14:00～15:30 (13:30開場)
会場: 研修室・会議室 定員: 30名
講師: 腰地 孝大氏(野々市市教育委員会生涯学習課主事)
申込: カレードにご来館またはお電話で

遺跡の眠る都市「野々市」に関して知りたいと思った方へ、今回はなんと発掘のプロをお招きして遺跡から見た押野の歴史や特色についてお届けします! 市内最古の土器が発見されたのは… 館野小学校は何故「タチノ」なのか…
また、過去にカレードで行われた歴史講座の小冊子ものいちコレクションコーナー(ののコレ)にて配布中!ぜひ手に取ってご覧ください!

ののいち検定 in カレード

カレードで作成した「ののいち検定」をご紹介します!
()に入る番号は①～④のうちどれでしょう?
ののコレコーナーにも設置してありますので、ぜひご覧ください!

問7. 野々市市は1990(平成2)年ニュージーランドの()市と姉妹都市となった。
①オークランド ②クライストチャーチ
③ギズボーン ④ロトルア

問8. 中世に入ると()氏・富樫氏など地元の武士が台頭し、今も市内各地に関係する「六郎口(ろくらぐち)」などの地名が残っている。
①林 ②森 ③松任 ④板津

解答はページの下部に記載してあります。

4月 イベント報告

KSCによるおはなし会を再開!

カレードサポーターによるおはなし会を4月から再開しました。おはなし会コーナー(パオ)で開催します。申し込みは不要ですので、ぜひ一緒に楽しいおはなしの時間を過ごしましょう。

☆あかちゃんおはなし会(0～2才向け) …第3火曜日
☆こどもおはなし会(3～6才向け) …毎週土曜日、奇数月第4日曜日
☆ECCの先生によるえいごのおはなし会…第2日曜日

